

# 平成31年度当初予算(案)のポイント

## 「災害に強い岡山市」実現予算

### 温かく魅力ある「住みやすい岡山市」 圏域を牽引する「力強い岡山市」

平成31年度当初予算は、『災害に強い岡山市』実現予算として、とりわけ「安全・安心」に最大限に配意し、実効的な浸水対策など予防対策と、地域の絆に立脚した自助・共助の基盤強化に主眼を置いて編成しました。

また、健全財政を堅持しながら、○まちづくり ○子育て・教育 ○健康・福祉 ○産業・観光の分野に資源を重点配分し、「住みやすさ」「力強さ」を兼ね備えた都市づくりを着実に進めます。

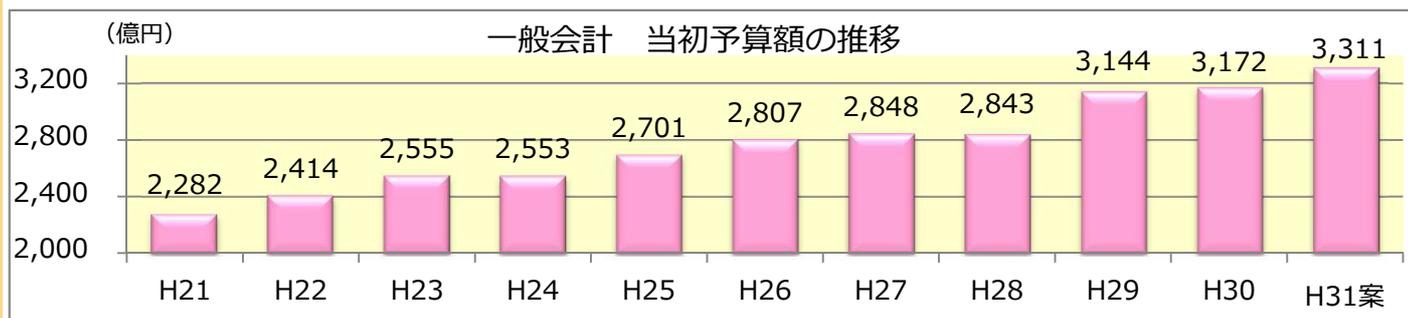
## 当初予算(案)の規模

### ①会計別予算額

(単位：億円)

区 分	平成31年度 当初予算(案)	平成30年度 当初予算	増 減 額	対前年度比
一 般 会 計	3,311	3,172	139	4.4%
特 別 会 計	1,833	1,788	45	2.5%
事 業 会 計	757	716	41	5.8%
<b>合 計</b>	<b>5,901</b>	<b>5,675</b>	<b>226</b>	<b>4.0%</b>

- 一般会計は、幼児教育・保育給付費などの子育て関係費や、芸術創造劇場（仮称）の整備、災害対策費などの増により、前年度比+139億円、4.4%の増。
- 特別会計、事業会計は、公債費特別会計及び下水道事業会計における市場公募債が償還期限を迎えることによる元金償還の増などにより、合計で前年度比+86億円の増。



### ②歳入・歳出予算の増減主なもの（一般会計）

#### [歳入]

- 市税 +42億円 個人所得の伸びに伴う個人市民税の増など
- 国・県支出金 +70億円 幼児教育・保育の無償化に伴う国庫負担金の増など
- 市債 +15億円 岡山芸術創造劇場（仮称）の整備に伴う借入金の増など

#### [歳出]

- 物件費 +18億円 電算システム更新費、選挙費、プレミアム商品券発行経費の増など
- 扶助費 +40億円 子どものための教育・保育給付費、障害児の保護措置費の増など
- 普通建設事業費 +48億円 市営住宅、岡山芸術創造劇場（仮称）の施設整備の増など
- 繰出金 +11億円 保険医療特別会計への繰出金の増など

## 主な施策・事業

(単位：千円)

		H31予算額
<b>■ 防災・減災対策（ソフト事業）</b>		
新たな自主防災組織の結成促進・活動支援	新規	344,000
防災まちづくり学校の開催		1,124
防災士養成講座の開催		2,276
洪水・土砂災害ハザードマップの更新		23,600
避難所配置物品の充実		10,000
自主防災組織への緊急告知FMラジオの配布		10,200
職員装備品の充実（救命衣など）		1,150
災害救助実施市への移行のための災害基金造成	新規	502,500
用水路の水位調整（笹ヶ瀬川西部）		7,000
内水による浸水ハザードマップの更新		8,600
止水板の設置助成	新規	5,000
消防職・団員の水防活動用装備品、資機材の拡充		30,300
<b>■ 防災・減災対策（ハード事業）</b>		
笹ヶ瀬川西部地区のポンプ場整備（測量等）		28,000
浸水被害地区の排水対策		9,000
河川の排水機場の機能評価、監視カメラの設置箇所検討		35,300
農業施設の防災対策（排水機場・ため池の安全対策等）		257,664
用水路への転落防止（避難所周辺）		50,000
緊急情報伝達手段の整備（既存設備更新）		147,600

[防災・減災対策合計] 1,473,314

※参考：H30当初予算における  
防災・減災対策合計額 96,704

(単位：千円)

		H31予算額
<b>■ まちづくり</b>		
交通ネットワーク	桃太郎線 L R T 化	63,000
	路面電車の岡山駅前広場乗り入れ	71,900
	地域公共交通網計画の策定	15,000
	路面電車のネットワーク化	10,000
岡山芸術創造劇場（仮称）の整備		2,086,281
<b>■ 子育て</b>		
保育士の確保	保育士宿舎借上げ支援	新規 54,000
	奨学金返済の支援	新規 14,600
	民間保育士の処遇改善（給与上乘せ）	206,000
困難を抱える子どもとその家庭への支援		6,221
放課後児童クラブの新たな運営体制準備		新規 37,482
<b>■ 教育</b>		
教育大綱目標達成への取組	教育支援ソフトの導入拡大（全小学校に導入）	15,073
	学校の I C T 環境整備（タブレット導入等）	新規 57,355
	部活動支援員の配置	25,500
	学校業務アシストの配置	68,200
特別支援教育支援員の配置		296,777
適応指導教室の移転整備（南区）		53,100
<b>■ 健康・福祉</b>		
S I B を活用した健康ポイント事業		97,066
心身障害者医療費助成の精神障害者への対象拡大		新規 18,200
フレイル対策事業（高齢者の虚弱介護予防）		新規 4,900
ユニバーサルタクシーの導入助成		新規 3,000
<b>■ 産業・観光</b>		
おかやま・スタートアップ支援事業		新規 15,000
稼ぐ力強化のための医療・福祉関連産業支援		新規 5,000
企業立地推進事業（市内本社企業、生産性向上企業に制度拡充）		[制度拡充]
有害鳥獣による被害状況調査・対策		新規 3,000

## 市長査定項目

(単位:千円)

事業名	内容等	市長 査定額	最終 予算額
[事項要求] 自主防災組織育成	地域における共助の基盤強化のため自主防災組織の結成及び活動に助成する。	344,000	344,000
[事項要求] 保育士確保対策	保育士確保のため、給与額の上乗せや、宿舍借上げ・奨学金返済に助成する。	274,600	274,600
[事項要求] 心身障害者医療費助成制度	精神障害者1級を対象者に加える等の制度改正を平成31年12月から施行する。	18,200	18,200
岡山スタートアップ事業	地域経済活性化のため、起業促進の協議会設置と、交流拠点の整備を行う。	15,000	15,000
稼ぐ力創出事業 (中枢中核都市の推進)	医療・介護分野が集積している岡山市の強みを活かし、関連産業の強化を図る。	5,000	5,000
東京圏からの移住支援	岡山市で就職や起業する東京圏からの移住者を支援する。	12,200	12,200
日本遺産活用事業	日本遺産認定に合わせ、吉備路の造山古墳駐車場に拠点施設を整備する。	10,000	57,000
鳥獣害被害対策	有害獣の被害状況を把握し、捕獲などの対策に活用する。	2,000	3,000
合 計		681,000	729,000

# 健全で持続可能な財政運営

将来世代に負担を先送りしないよう、中長期的な展望に立ち、財政運営の健全性を確保した上で、岡山市の持続的な発展と市民生活の充実に資する取組を各分野で着実かつ積極的に進めます。

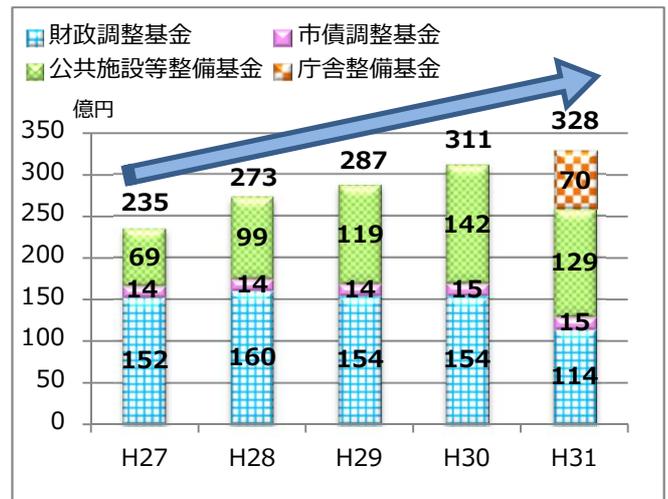
## 基金残高の推移

当初予算編成後の基金残高は、前年度同期と同水準を維持するよう努めており、平成31年度も、財源調整のための3基金と新設した庁舎等整備基金を合わせて328億円と、昨年度比で17億円増加しています。

今後とも、財政調整基金の積立額の目安と言われている標準財政規模（約1,950億円）の1～2割程度の残高の確保を図りつつ、各般の政策遂行を財政面で下支えしていきます。

当初予算編成時点の残高（見込み）（単位：百万円）

区分	H30	H31	増減額 H31-H30
財政調整基金	15,370	11,391	△ 3,979
市債調整基金	1,463	1,495	32
公共施設等整備基金	14,258	12,874	△ 1,384
3基金合計	31,091	25,760	△ 5,331
庁舎等整備基金	-	7,000	7,000
合計	31,091	32,760	1,669



## 市債残高の推移

一般会計全体の借金残高（グラフの合計額）は増加傾向にあります。これは国全体の財源不足に起因する市債（グラフの上部分：交付税全額算入）が増加しているためです。

学校や道路などの建設に充てるために借り入れる市債（グラフの下部分：通常分）は、後年度に財源措置のある有利な市債の活用を努めつつ、将来の返済が財政を圧迫しないよう、残高の着実な減少を図っています。



「交付税全額算入」とは、国全体の財源不足の借金で、返済のための財源は、後年度に国が手当するものです。

「通常分」とは、学校や道路などの建設に使うための借金で税金（市税）などで返済するものです。

[参考]

H29決算指標（普通会計）

- ① 将来負担比率18.3  
（政令市3位）
- ② 実質公債費比率7.0  
（政令市中位程度）
- ③ 経常収支比率89.3  
（政令市1位）

いずれの指標も政令市の平均以上となっています。